

2022年度 診療報酬改定の
影響調査（アンケート）のお願い

2022年6月1日
公益社団法人日本診療放射線技師会 会長 上田 克彦
診療報酬政策立案委員会

会員の皆さまには、日頃より本会の活動にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本診療放射線技師会では、診療放射線技師の付加価値労働を可視化し、評価に結び付けるためにアンケート調査を行い、その結果を基に要望書を作成してまいりました。アンケートは、診療放射線技師の実態を映し出し、価値を可視化させる鏡であり、エビデンスとして評価されます。

本アンケート調査は、2022年度診療報酬改定から2カ月が過ぎ、その影響などを検証し、2024年度の診療報酬改定に向けた準備の一環として実施するものです。

今回も多くの回答を集めるべく、各都道府県の技師会会長より各施設へアンケートのご協力をご依頼させていただきます。またその他の施設の方にも広くご回答いただけるように、本会ホームページ上でアンケートシートをダウンロードしていただき、ご回答いただけるような仕組みも設けております。

会員の皆さまにおかれましては、新型コロナウイルス感染症対応でご多用かと存じますが、多くの施設にご回答いただくことで本調査の信頼性が向上し、データとしての価値も高まりますので、ぜひ、本調査にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

※本調査は1施設1回答となりますが、回答に携わっていただきました全ての会員に社会活動カウント10カウントが付与されます。

なお、アンケートの回答方法などの詳細につきましてはホームページ (<http://www.jart.jp/>) をご覧ください。

敬 具